

学部・学科名	現代中国学部・現代中国学科
ディプロマ・ポリシー	現代中国学部現代中国学科では、全学共通および学部独自の厳格な成績評価基準の下で、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数および履修要件等をすべて満たし、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。必修の卒業研究では、ゼミを中心とした徹底指導を行い、査読および口頭試問により、現代中国に対する広い知識や的確な判断力が身につけているか、現地主義教育に基づく国際的視野と識見が備わっているか、さらには多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を身につけているかなどを確認します。
カリキュラム・ポリシー	現代中国学部は、現代中国を総合的に学ぶことのできる日本唯一の学部であり、ハイレベルな中国語コミュニケーション能力の修得だけでなく、学ぶ側の興味やレベルに合わせて選択できる多彩なプログラムを用意し、現代中国について様々な角度からアプローチできるようにしています。それらを通して現代中国に対する理解を深めると同時に、自覚的に学ぶことの大切さを知り、実践的な課題に対応できる柔軟な思考を身につけた、国際的視野、識見、行動力を備えた人材の養成を目指しています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 ①1・2年次は中国語を必修として重点的に学習します。2年次春学期には実践的な中国語の運用能力を身につけるため、中国・台湾・マレーシアの大学で4ヶ月間語学研修を行います(「現地プログラム」)。このため、1年次には中国語の基礎となる発音・文法・会話をしっかり学ぶほか、現地で生活に必要な用語や知識も学びます。帰国後も会話を中心とした授業でさらなるスキルアップを目指します。そこで培った中国語力は、3年次に行われる「現地研究調査」(中国現地で調査活動を行うプログラム)や、「現地インターンシップ」(現地の企業で研修を行うプログラム)などで活かされることとなります。これらのプログラムは、現代中国学部が特に重視している「現地主義」教育を具現化したものです。 ②1年次には、共通教育科目を履修することで大学で必要となる基礎的能力を身につけ、同時に専門教育科目を履修することで現代中国研究に必要な基礎的知識を修得します。さらに日本を理解し発信するための「さくら21」科目を履修し、日本に対する理解を深め外に発信する力を養います。「入門演習」等の演習科目では、アクティブラーニングを通して自らが得た知識をいかに発信するかを主体的に考え実践します。2年次秋学期からは、各自の興味、関心に応じて、「ビジネス」「言語文化」「国際関係」の3コースに分かれて学びますが、科目選択の制限は緩やかで、他のコースの科目も選択できます。さらに各コース共通の中国語強化コースが準備され、通訳やビジネスのためのより実践的な訓練を行うことができます。また、英語教育にも力を入れており、全学共通科目の「TOEIC」や「Communicative English」等の科目以外に、学部独自の英語教育も行っています。

履修モデル	コース	ビジネスコース(日本人学生の場合)													合計単位			
養成する人材像	中国語及び英語能力を備え、日中ビジネスを中心に幅広く活躍できる人材の養成を目指す。																	
	1年次		2年次				3年次			4年次				合計単位				
	第1semester	単位	第2semester	単位	第3semester	単位	第4semester	単位	第5semester	単位	第6semester	単位	第7semester		単位	第8semester	単位	
共通教育科目	英語	Communicative English I	1	Communicative English II	1	TOEIC I	1	TOEIC II	2	TOEIC III	2	English Seminar III	2	English Seminar IV	2	13		
		情報リテラシー・入門	1	情報リテラシー・応用	1	アジア地誌	2	プレゼンテーション技術	2									
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	国際事情	2	環境の科学	2													
		市場経済とくらし 異文化コミュニケーション	2	社会科学入門 資源・エネルギー	2			国際社会と政治	2								20	
体育分野	スポーツ・健康演習	2			スポーツ実技 I	1										3		
専門教育科目	専門共通部門	現代中国入門	2	中国経済概説	2	現代中国学方法論	2			日中関係論	2	国際関係論	2				14	
		中国地理	2															
	ビジネス部門					中国農業経済論	2	日中ビジネス論	2	中国貿易・投資論	2							
						国際経済学	2	日中経営文化論	2	中国経済論	2							
						中国経済史	2			中国政治論	2							16
	言語文化部門																0	
	国際関係部門											華人社会論	2				2	
	中国語強化部門								上級中国語 I	2	上級中国語 II	2	上級中国語 III	2			6	
	語学部門	中国語発音 I	1	中国語発音 II	1	中国語 IX	1	コミュニケーション中国語 I	2	コミュニケーション中国語 II	2	日中ビジネス会話 I	2	日中ビジネス会話 II	2			
		中国語 I	1	中国語 V	1	中国語 X	1											
中国語 II		1	中国語 VI	1	中国語 XI	1												
中国語 III		1	中国語 VII	1	中国語 XII	1												
中国語 IV		1	中国語 VIII	1	中国語 XIII	1												
					中国語 XIV	1												
					中国語 XV	1												
				中国語 XVI	1													
演習部門	入門演習	2	基礎演習	2					専門演習 I	2	専門演習 II	2	専門演習 III	2	専門演習 IV	2	16	
																	卒業研究	4
中国語情報部門			中国データ分析	2													2	
現地プログラム部門			現地プログラム基礎	2	現地ライフレポート	1												
			現地プログラム生活事前教育	2	中国文化講座	2												9
現地調査部門									国際社会調査論	2	現地研究調査・報告	2						
									現地研究調査基礎	2								6
現地インターンシップ部門								インターンシップ事前研修	2	インターンシップ研究報告	2						4	
隣接・関連分野																	0	
教職課程科目																	0	
合計		21		23		14		19		22		20		12		8	139	
履修上限単位数		23		23		14		24		24		24		22		22	176	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)。青塗りつぶしは必修科目。薄赤塗りつぶしは「履修要項」参照。

1. 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計27単位以上を修得しなければならない。

- (1) 外国語分野 英語 5単位以上
- (2) 数理・情報分野 4単位以上
- (3) 自然分野 4単位以上
- (4) 数理・情報分野、自然分野、社会分野、人文分野、総合の中から12単位以上
- (5) 体育分野 2単位以上

2. 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計76単位以上を修得しなければならない。

- (1) 専門共通部門 14単位以上
- (2) ビジネス部門 16単位以上
- (3) ビジネス部門、言語文化部門、国際関係部門、中国語強化部門、外国語講読部門の中から10単位以上
- (4) 語学部門 20単位以上
- (5) 演習部門 14単位以上
- (6) 中国語情報部門 2単位以上

3. 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から21単位以上を修得しなければならない。

学部・学科名	現代中国学部・現代中国学科
ディプロマ・ポリシー	現代中国学部現代中国学科では、全学共通および学部独自の厳格な成績評価基準の下で、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数および履修要件等をすべて満たし、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。必修の卒業研究では、ゼミを中心とした徹底指導を行い、査読および口頭試問により、現代中国に対する広い知識や的確な判断力が身につけているか、現地主義教育に基づく国際的視野と識見が備わっているか、さらには多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力をつけているかなどを確認します。
カリキュラム・ポリシー	現代中国学部は、現代中国を総合的に学ぶことのできる日本唯一の学部であり、ハイレベルな中国語コミュニケーション能力の修得だけでなく、学ぶ側の興味やレベルに合わせて選択できる多彩なプログラムを用意し、現代中国について様々な角度からアプローチできるようにしています。それらを通して現代中国に対する理解を深めると同時に、自覚的に学ぶことの大切さを知り、実践的な課題に対応できる柔軟な思考を身につけた、国際的視野、識見、行動力を備えた人材の養成を目指しています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 ①1・2年次は中国語を必修として重点的に学習します。2年次春学期には実践的な中国語の運用能力を身につけるため、中国・台湾・マレーシアの大学で4ヶ月間語学研修を行います(「現地プログラム」)。このため、1年次には中国語の基礎となる発音・文法・会話をしっかりと学ばせ、現地で生活に必要な用語や知識も学びます。帰国後も会話を中心とした授業でさらなるスキルアップを目指します。そこで培った中国語力は、3年次に行われる「現地研究調査」(中国現地で調査活動を行うプログラム)や、「現地インターンシップ」(現地の企業で研修を行うプログラム)などで活かされることとなります。これらのプログラムは、現代中国学部が特に重視している「現地主義」教育を具現化したものです。 ②1年次には、共通教育科目を履修することで大学で必要となる基礎的能力を身につけ、同時に専門教育科目を履修することで現代中国研究に必要な基礎的知識を修得します。さらに日本を理解し発信するための「さくら21」科目を履修し、日本に対する理解を深め外に発信する力を養います。「入門演習」等の演習科目では、アクティブラーニングを通して自らが得た知識をいかに発信するかを主体的に考え実践します。2年次秋学期からは、各自の興味、関心に応じて、「ビジネス」「言語文化」「国際関係」の3コースに分かれて学びますが、科目選択の制限は緩やかで、他のコースの科目も選択できます。さらに各コース共通の中国語強化コースが準備され、通訳やビジネスのためのより実践的な訓練を行うことができます。また、英語教育にも力を入れており、全学共通科目の「TOEIC」や「Communicative English」等の科目以外に、学部独自の英語教育も行っています。

履修モデル	コース	言語文化コース(日本人学生の場合)
-------	-----	-------------------

養成する人材像 高度な中国語・英語能力を持ち、東アジアの文化交流に貢献できる人材の養成を目指す。

	1年次		2年次			3年次			4年次			合計単位							
	第1semester	単位	第2semester	単位	第3semester	単位	第4semester	単位	第5semester	単位	第6semester		単位	第7semester	単位	第8semester	単位		
共通教育科目	英語	Communicative English I	1	Communicative English II	1		TOEIC I	1	TOEIC II	2	TOEIC III	2	Writing I	2	Writing II	2	13		
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	社会データ分析入門	2	情報リテラシー・入門	1		情報・リテラシー・応用	1	民族と文化	2								20	
		科学と社会	2	環境と都市	2		民族と国家	2	現代社会とメディア	2									
		言語と人間	2	東アジア近代史	2		異文化コミュニケーション	2											
体育分野	スポーツ・健康演習	2			スポーツ実技 I	1											3		
専門教育科目	専門共通部門	現代中国入門	2	中国文学概説	2		現代中国学方法論	2			日中関係論	2					14		
		東アジアポップカルチャー	2			中国語学概説	2												
		中国前近代史	2																
	言語文化部門			東アジア古典芸術論	2		中国現代文学史	2	中国現代文学論	2	中国語表現論	2	ピンナン語 I	2	ピンナン語 II	2		16	
							中国語文法論	2					中国民俗学	2					
	ビジネス部門												東アジア観光文化論	2			2		
	国際関係部門												中国民族論	2			2		
	中国語強化部門						中国語プレゼンテーション I	2	中国語プレゼンテーション II	2	中国語プレゼンテーション III	2	日中ビジネス会話 I	2			6		
	語学部門	中国語発音 I	1	中国語発音 II	1	中国語 IX	1	コミュニケーション中国語 I	2	コミュニケーション中国語 II	2							26	
中国語 I		1	中国語 V	1	中国語 X	1													
中国語 II		1	中国語 VI	1	中国語 XI	1													
中国語 III		1	中国語 VII	1	中国語 XII	1													
中国語 IV		1	中国語 VIII	1	中国語 XIII	1													
					中国語 XIV	1													
					中国語 XV	1													
					中国語 XVI	1													
演習部門	入門演習	2	基礎演習	2					Business English	2	専門演習 I	2	専門演習 II	2	専門演習 III	2	専門演習 IV	2	16
															卒業研究		4		
中国語情報部門			中国データ分析	2													2		
現地プログラム部門			現地プログラム基礎	2	現地ライフレポート	1											9		
			現地プログラム生活事前教育	2	中国文化講座	2													
現地調査部門									国際社会調査論	2	現地研究調査・報告	2					6		
									現地研究調査基礎	2									
現地インターンシップ部門									インターンシップ事前研修	2	インターンシップ研究報告	2					4		
隣接・関連分野																	0		
教職課程科目																	0		
合計		22		23		14		18		23		17		12		10	139		
履修上限単位数		23		23		14		24		24		24		22		22	176		

卒業要件(卒業必要単位:124単位)。青塗りつぶしは必修科目。薄赤塗りつぶしは「履修要項」参照。

1. 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計27単位以上を修得しなければならない。

- (1) 外国語分野 英語 5単位以上
- (2) 数理・情報分野 4単位以上
- (3) 自然分野 4単位以上
- (4) 数理・情報分野、自然分野、社会分野、人文分野、総合の中から12単位以上
- (5) 体育分野 2単位以上

2. 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計76単位以上を修得しなければならない。

- (1) 専門共通部門 14単位以上
- (2) 言語文化部門 16単位以上
- (3) ビジネス部門、言語文化部門、国際関係部門、中国語強化部門、外国語講読部門の中から10単位以上
- (4) 語学部門 20単位以上
- (5) 演習部門 14単位以上
- (6) 中国語情報部門 2単位以上

3. 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から21単位以上を修得しなければならない。

学部・学科名	現代中国学部・現代中国学科
ディプロマ・ポリシー	現代中国学部現代中国学科では、全学共通および学部独自の厳格な成績評価基準の下で、履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数および履修要件等をすべて満たし、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位を授与します。必修の卒業研究では、ゼミを中心とした徹底指導を行い、査読および口頭試問により、現代中国に対する広い知識や的確な判断力が身につけているか、現地主義教育に基づく国際的視野と識見が備わっているか、さらには多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を身につけているかなどを確認します。
カリキュラム・ポリシー	現代中国学部は、現代中国を総合的に学ぶことのできる日本唯一の学部であり、ハイレベルな中国語コミュニケーション能力の修得だけでなく、学ぶ側の興味やレベルに合わせて選択できる多彩なプログラムを用意し、現代中国について様々な角度からアプローチできるようにしています。それらを通して現代中国に対する理解を深めると同時に、自覚的に学ぶことの大切さを知り、実践的な課題に対応できる柔軟な思考を身につけた、国際的視野、識見、行動力を備えた人材の養成を目指しています。その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 ①1・2年次は中国語を必修として重点的に学習します。2年次春学期には実践的な中国語の運用能力を身につけるため、中国・台湾・マレーシアの大学で4ヶ月間語学研修を行います(「現地プログラム」)。このため、1年次には中国語の基礎となる発音・文法・会話をしっかり学ぶほか、現地で生活に必要な用語や知識も学びます。帰国後も会話を中心とした授業でさらなるスキルアップを目指します。そこで培った中国語力は、3年次に行われる「現地研究調査」(中国現地で調査活動を行うプログラム)や、「現地インターンシップ」(現地の企業で研修を行うプログラム)などで活かされることになります。これらのプログラムは、現代中国学部が特に重視している「現地主義」教育を具現化したものです。 ②1年次には、共通教育科目を履修することで大学で必要となる基礎的能力を身につけ、同時に専門教育科目を履修することで現代中国研究に必要な基礎的知識を修得します。さらに日本を理解し発信するための「さくら21」科目を履修し、日本に対する理解を深め外に発信する力を養います。「入門演習」等の演習科目では、アクティブラーニングを通して自らが得た知識をいかに発信するかを主体的に考え、実践します。2年次秋学期からは、各自の興味、関心に応じて、「ビジネス」「言語文化」「国際関係」の3コースに分かれて学びますが、科目選択の制限は緩やかで、他のコースの科目も選択できます。さらに各コース共通の中国語強化コースが準備され、通訳やビジネスのためのより実践的な訓練を行うことができます。また、英語教育にも力を入れており、全学共通科目の「TOEIC」や「Communicative English」等の科目以外に、学部独自の英語教育も行っていきます。

履修モデル		コース		国際関係コース(日本人学生の場合)															
養成する人材像														合計単位					
中国語及び英語能力を備え、国際的な広い視点をも身につけ、国際的に幅広く活躍できる人材の養成を目指す。																			
		1年次		2年次		3年次			4年次										
		第1semester	単位	第2semester	単位	第3semester	単位	第4semester	単位	第5semester	単位	第6semester	単位	第7semester	単位	第8semester	単位		
共通教育科目	英語	Communicative English I	1	Communicative English II	1	Current English II		TOEIC I	1	Reading I	1	Reading II	1	English Seminar III	2	English Seminar IV	2	11	
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	情報リテラシー・入門	1	情報リテラシー・応用	1	社会データ分析入門	2	資源・エネルギー	2									20	
		環境の科学	2	市場経済とくらし	2	民族と国家	2												
		国際社会とNGO	2	国際社会と政治	2	東アジア近代史	2												
体育分野	スポーツ・健康演習	2		スポーツ実技 I	1												3		
専門教育科目	専門共通部門	現代中国入門	2		現代中国学方法論	2	国際関係論	2										14	
		中華人民共和国史	2		日中戦争史	2													
		東アジアポップカルチャー	2		日中関係論	2													
	ビジネス部門										中国経済論	2						2	
	国際関係部門			東アジア観光文化論	2		中国政治論	2			中国外交論	2	アジア経済統合論	2	国際経済学	2			16
											日本外交論	2	華人社会論	2					
	言語文化部門																	0	
	中国語強化部門									上級中国語 I	2	上級中国語 II	2	上級中国語 III	2			6	
	語学部門	中国語発音 I	1	中国語発音 II	1	中国語 IX	1	コミュニケーション中国語 I	2	コミュニケーション中国語 II	2								28
		中国語 I	1	中国語 V	1	中国語 X	1	日中ビジネス会話 I	2	日中ビジネス会話 II	2								
中国語 II		1	中国語 VI	1	中国語 XI	1													
中国語 III		1	中国語 VII	1	中国語 XII	1													
中国語 IV		1	中国語 VIII	1	中国語 XIII	1													
					中国語 XIV	1													
					中国語 XV	1													
				中国語 XVI	1														
演習部門	入門演習	2	基礎演習	2						専門演習 I	2	専門演習 II	2	専門演習 III	2	専門演習 IV	2	16	
														卒業研究		4			
中国語情報部門			中国データ分析	2														2	
現地プログラム部門			現地プログラム基礎	2	現地ライブレポート	1												9	
			現地プログラム生活事前教育	2	中国文化講座	2													
現地調査部門										国際社会調査論	2	現地研究調査・報告	2					6	
										現地研究調査基礎	2								
現地インターンシップ部門										インターンシップ事前研修	2	インターンシップ研究報告	2					4	
隣接・関連分野																		0	
教職課程科目																		0	
合計		21	23	14	23	19	17	10	10	137									
履修上限単位数		23	23	14	24	24	24	22	22	176									

卒業要件(卒業必要単位:124単位)。青塗りつぶしは必修科目。薄赤塗りつぶしは「履修要項」参照。

1. 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計27単位以上を修得しなければならない。

- (1) 外国語分野 英語 5単位以上
- (2) 数理・情報分野 4単位以上
- (3) 自然分野 4単位以上
- (4) 数理・情報分野、自然分野、社会分野、人文分野、総合の中から12単位以上
- (5) 体育分野 2単位以上

2. 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計76単位以上を修得しなければならない。

- (1) 専門共通部門 14単位以上
- (2) 国際関係部門 16単位以上
- (3) ビジネス部門、言語文化部門、国際関係部門、中国語強化部門、外国語講義部門の中から10単位以上
- (4) 語学部門 20単位以上
- (5) 演習部門 14単位以上
- (6) 中国語情報部門 2単位以上

3. 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から21単位以上を修得しなければならない。

現地調査がISの選択、もしくは双方選択しない場合、履修単位数は23,21,19となる。